

平成28年度 7月4日(月)

食育プロジェクト ②

半夏生虫肖

MENU



今回の食育は半夏生蛸でした。りす組のお手伝いはお汁に入るちぎりでした。最初は、なかなかちぎれていまして、保育者が切れ目を入れると「んしょ」と言って、お汁にちぎると、少しなれてくと自分で、はしこの方を、つかんで上手にちぎっていました。自分で上手にちぎれると「せんせいみて！」とちぎれたちぎりを嬉しそうに見せてくれましたよ。園庭では実際に蛸を見たり触りました!! 蛸を近くで見るとびっくりして泣いてしまったり不思議そうにじっと見っていました。最初は触ることに抵抗がある子ばかりほとんどでしたが、見ると、慣れてきたようにつんつんとつついてみたり頭(腹)の筋などをたたいていました。その後は蛸墨を使ってお絵描きをしました。蛸墨を筆になぞり描きをしたりお汁かけたりしました。保育者が墨で蛸を描くと「おー！」と嬉しそうに笑顔で言っていましたよ! 給食の時には蛸飯の蛸を指差し「んしょ」と言ってたくさん食べていました。お何度も「おいしい」と言って蛸飯はみんな完食でおかわりする子もたくさんいました。本ム



ひよこぐみ

今回の食育プロジェクトは、半夏生蛸でした。ひよこ組はみそ汁に入る三つ葉をちぎるお手伝いをしました。初めて給食のお手伝いに挑戦したひよこ組さん!! 保育者と一緒に三つ葉をちぎったり、一人でちぎったりと真剣な顔でたくさんちぎることができていました。

その後は、園庭へ行き、タコを見ました。保育者に抱っこしてもらい、箱の中に入っていたタコを見ると、角触ると身をのりだしていましたが、タコを近づけると、怖かったのか顔を歪めた。泣きたま死にもいました。又、月夜にタコの吸盤かかると、不思議そうに見つめ、月夜を離れようとしていました。部屋に戻り、みなでちぎった三つ葉が入ったお汁などの給食をおいしく食べました。 森山



腕にタコの吸盤かかると泣く

三つ葉ちぎる上手にちぎっています。

うさぎぐみ

今回の食育プロジェクトは、「たこさんが来るよ! 見に行こう!!」という言葉からスタート!! すると、「えっ!!」という驚きの言葉と共に朝の牛乳を飲んだり、シールを貼ったリのスートも早くたり、子どもたちが自分で引き出しからエプロンを取り出し準備開始!! そして、給食のお手伝いとして、こんにやくちぎりをしたり、園庭でたこを触ったり、たこの塩もみをしたり、しました。そして、今回子どもたちが「一番目を丸くしたのは、給食の先生がたこをさばっている時、給食の先生の腕に、たこの



たこの塩もみ

影を見つけて、みんなでお食事

「たこ飯おいしいわね」

わあー

又いじわる



こんにやくちぎり



今回、たんぽぽ組はまたけちぎりをしました。「すぐちぎれるわ」「赤ちゃんのために小さくしな  
あかなあ。」と話ながらちぎっていました。一方、ちゅうりっぷ組はキャベツちぎりをしました。  
「キャベツのなかから」と歌ったり、たんぽぽ組同様「赤ちゃんこわくなら食べれるかなあ。」と言ったり  
していました。園庭に出ると、生きた蛸を見て驚く子どもたち。触してみようとする子どもや  
思わず身を引いてしまう子どももいました。「吸盤が」ひっつく」と驚いた様子で言う子どももいました。蛸がさばか  
れると「かわいそう...」「なんで死んだん?」と死について考える姿も  
ありました。給食を食べる際は「もうひっつかへん!」「おいしい!」  
と言いつつ食べていました。木村



「こわい?」と不思議に  
思う子どもたち。  
ゆであがった蛸を見て  
↓「くるんとしてる!」



年少組

**ねんちゅう** 半夏生蛸 生だこ

今日は生のたこを見て、触ったり、ごますりをして  
こすりはブロッコリー・切り・ひまわりはカリフラワー・切りをしました。  
生だこの内臓も角虫。中もアツアツと不思議そうにして、  
「くっつくのは吸盤、って言うわん!」と友だちに教える子どもがいまいた。  
たこの色が変わると「すごい!!何で色変わるんやう?」と考えていました!  
ごますりでは香ばしい匂いを嗅ぎ、「良い匂いせ〜!!」と言ひ、それから  
どの食材も匂おうとする子どもがたくさんいました。  
包丁を使う時「指、気をつけ!」と友だち同士で教え合う姿もありました。  
給食を見て、「これ切、たやつや!」と嬉しそうにして食べていました。  
「にゅるにゅる〜  
吸盤にくっつく〜!!」  
西村 「1. 2. 3..... 8. 9. 10!!  
交代!!」

「か  
だこ

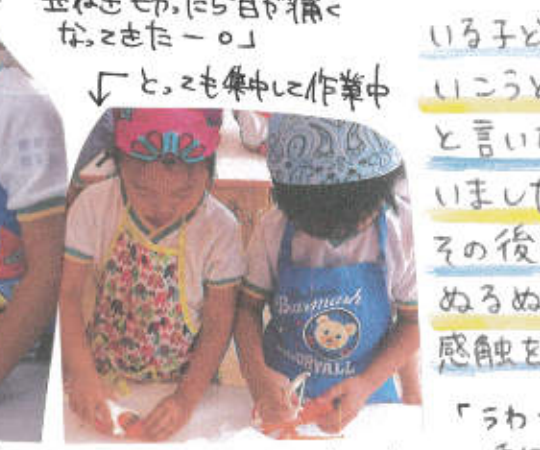
「ブロッコリー  
の  
皮がたい!



年中



《行程》  
あやめ：玉ねぎの皮むき、スライス  
すみれ：人参の皮むき、いちよう切り  
→その後園庭でたこの解体見学



「玉ねぎ切、たら目が痛く  
なってきたー!」  
↓と、こも集中に作中

玉ねぎの皮むき・切りにはグループ毎に2・3個の玉ねぎを渡  
順番にするよう伝えずと、「じゃ〜次00ちゃん」と渡したり。  
「むけないから一緒にしよ!」と一緒に皮むきなど子どもたち  
同士で声を掛け合いながら順番に行、ていました。  
人参の皮むき・切りは本数が少ないから、たため、むく人  
切りに自分たちで分かれ、一人ずつ順番を交代しながら  
行、ていました。人参は皮むきむき色が変わらないため  
終わりがわからず、実がなくなると種をむき続けたりもいました。

たこの解体では、たこを持って近くで  
見せると少し怖がりながら後ずさり  
する子どもや反対に「先生、触ても  
いいん?」と聞いて興味津々で触、て  
いる子どももいました。ボールからたこが出て  
いこうとしていると「あー!!大変逃げちゃう!!」  
と言ひながら足を一生懸命ボールの中に戻して  
いました。  
その後のたこの塩もみでは「なんか手が  
ぬるぬるする!」や「もうひっつかへん!」と  
感触を楽しみながらもんでいました。(生越)

「らわーぬるぬるか  
手に付いたー!!  
魚のおいがする!」  
↓たこに驚いて後ずさり...



★ 次回の食育プロジェクトは、  
9月15日(木) ★  
★ 月見団子づくり です! ★

